

授業科目

高齢者看護学特論

担当教員名 宇田 優子	対象学年	1	対象学科	保健学・健康科学・社会福祉学・医療情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

授業の概要

履修者の学習課題と学習目標にそって、履修者からのプレゼンテーション、討議、講義を繰り返して学習を進める形式で行います。

授業の目的

高齢者を取り巻く社会状況を理解し、保健医療福祉サービスにおける包括的な知識の修得と看護職の役割について認識を深める。15回を通して、地域包括ケアシステムの理解と看護職の役割を考察する。

学習目標

1. 高齢者を取り巻く社会状況を考察する。
2. 保健医療福祉サービスに関する知識を修得する。
3. 保健医療福祉サービスにおける看護職の役割と課題を検討する。
4. 加齢現象と疾病による高齢者の健康状態の特性を理解する。
5. 地域包括ケアシステム構築と看護職の役割を考察できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	科目の概要 高齢者を取り巻く社会状況及び、履修者個々の学習課題の発表	講義、文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
2	加齢現象と疾病による高齢者の健康状態の特性(1)	文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
3	加齢現象と疾病による高齢者の健康状態の特性(2)	文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
4	介護保険下における看護職の役割	文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
5	地域で暮らす健康高齢者・虚弱高齢者と看護	講義、文献検討	宇田 優子 他
6	高齢者施設における看護の役割機能	文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
7	在宅サービスにおける看護の役割機能	講義、文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
8	保健医療福祉における職種間の連携	文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
9	地域包括ケアシステムの構築と地域での看取り	講義、文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
10	地域包括ケアシステムの構築と認知症高齢者ケア	講義、文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
11	高齢者に対する看護介入に関する研究の動向	文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
12	高齢者の家族に対する看護介入に関する研究の動向	講義、文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
13	地域包括ケアシステム構築に関する研究の課題	講義、文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
14	認知症高齢者とその家族に対する看護介入に関する研究の課題	講義、文献検討、ディスカッション	宇田 優子 他
15	まとめ	課題レポート作成	宇田 優子 他
		*内容・進め方は変更する場合があります	

使用図書

--	--	--	--	--	--	--	--

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	適宜提示する					
その他の資料						

評価方法

口頭発表(50%)
 課題レポート(50%)
 授業への参加状況(参考)

履修上の留意点

履修者の高齢者看護への関心、興味、学びたい内容を中心に展開しますので、各自の履修課題を第1回目にプレゼンテーションしていただきます

オフィスアワー・連絡先

k 5 0 5 研究室
 5~12月までは学部生の実習で不在が多いため、メール等で事前に連絡してから来室して下さい

yuko-uda@nuhw.ac.jp